

2020年3月18日

YMCA米子医療福祉専門学校
校長 河合 康明 殿

学校関係者評価委員会
委員長 段 敬史

学校関係者評価委員会報告書

2019年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1 学校関係者評価委員

- ① 段 敬史 (介護老人保健施設サンライズ名和法人本部副部長)
- ② 稲田 政雄 (社会福祉法人みずうみ地域密着型サービス事業所あさひ乃苑副苑長)
- ③ 小倉 格 (社会福祉法人尚仁福社会副理事長)
- ④ 山川 隆 (鳥取大学医学部附属病院療法士長)
- ⑤ 鷺見 洋 (デイサービスセンター博愛苑理学療法士)
- ⑥ 安達 久美子 (鳥取県済生会境港総合病院主任作業療法士)

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会 2019年12月3日(火)

会場 YMCA米子医療福祉専門学校 207教室

3. 学校関係者評価委員会

別紙のとおり

以上

2019年度 自己評価表
YMCA米子医療福祉専門学校

1. 学校の教育目標

本校は開校 26 年目となるが、少子化や新設校、競合校などの外的要因および施設の老朽化などの内的要因により、年々学生数が減少している。2019 年度は、中期計画を基に既存学科における課題の分析を行い、学校運営を安定させるための方策を仔細に検討し、方針を明確に打ち出していきたい。

その上で、YMCAの基本理念である「愛と奉仕の精神」を尊重し、人間性豊かで、専門的知識・技術・態度を身に付け、地域に貢献できる人材の養成を行い、伝統校として米子市はもとより、山陰地方になくてはならないと認められる学校であることを目指したい。

1. 日本YMCA中期計画を推進する。
2. 既存学科における課題の分析を行い、今後どのような運営を図るのか検討する。
3. 学校経営の基盤となる学生数確保に向けた取り組みの強化に努める。
 - ①募集戦略委員会を中心に広報の強化を図る。
 - ②入試改革ならびにオープンキャンパス内容の見直しを行う。
4. 教育の質向上を目指した取り組みの強化を行う。
 - ①丁寧な教育と学生支援を強化して、休学率・退学率の低減を図る。
 - ②国家試験の合格率の維持・向上を図る。
 - ③2020 年に予定されている指定規則改定に備え、新カリキュラムの策定準備を進める。
5. 経費削減の徹底を図り、収支を維持する。
6. 老朽化した備品や施設の更新を計画的に行う。
7. 鳥取大学医学部、島根大学との連携を強化し、講師陣の充実をアピールする。

2. 評価項目の達成及び取組状況

(1)教育理念・目標（大床）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 理念・目的・育成人材像は定められているか	④	3	2	1
2. 学校における職業教育の特色は何か	④	3	2	1
3. 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	③	2	1
4. 理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④	3	2	1
5. 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

①課題

- ・3 どの科も社会経済ニーズは高いと思われるが、入学者数に反映していなかったり、求人数に結びついてない。

②今後の改善方策

- ・3 安定的に学校運営を行うために入学者の増加に努めることや、求人数の増加のための、具体的な将来構想を検討する。

③特記事項

- ・学校の理念、入学者の受へ入れ方針、卒業認定・称号授与の方針は学生便覧に記載し、ホームページに公開した。

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおりであるが、厳しめの自己評価でもある
- ・3. 入学者の減少は全国的にも厳しい現状の中で、学校の現在の取り組みは評価できる。特にホームページの内容が充実している。
- ・ボランティア、クラブ、サークル活動、その他を通じて人と人とのつながりを大切にしておられると思われます。
- ・学校新設が多い中で入試形態考案、オープンキャンパス等努力をしておられます。定員割れなど今一つ結果に反映されていないのが残念です。
- ・ホームページはわかりやすく改良され、教育理念・目標は、学生、保護者、一般の方へ周知されていると思われます。
- ・3. 社会的なニーズが高くても少子化が進行している現状では、なかなか学校の将来構想を抱くことも難しいと思います。入学者の増加、求人増加のための具体的な対策は早めに検討されることが望ましいと思います。
- ・②3. 現在卒業生の数名が、東京オリンピックにボランティアも含め、トレーナーとして帯同されると聞いております。今や各競技において、理学療法士はアスリートのサポートに正式に入っています。その視点からも、理学療法士の活躍の場が多方面に、そしてイメージしやすい場にあるということアピールしてはいかがでしょうか。
- ・③以前のHPの方が親しみやすいという声を複数耳にしました。

(2)学校運営（三谷）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
2. 目的等に沿った事業計画が策定されているか	4	③	2	1
3. 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④	3	2	1
4. 人事、給与に関する制度は整備されているか	④	3	2	1
5. 教務、財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	④	3	2	1

6. 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④	3	2	1
7. 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
8. 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

①課題

- ・2 予算が限られおり、老朽化した備品や施設の更新を一括で行うことが難しい。
- ・8 PCが老朽化して速度が遅い。

②今後の改善方策

- ・2 指定規則の改正を受け、必要な備品は3か年で計画的に整備する。
- ・8 広島YMCA本部が一括してリース契約を行っており、米子だけの入れ替えは難しいが、2020年1月にはwindows10を導入する。

③特記事項

- ・2 近い将来、全館の蛍光灯をLEDランプに交換する予定である。

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり。限られた予算の中、優先順位をつけ計画的に進められている。
- ・PCのOSは個人情報保護等セキュリティ上更新が望ましいと考えます。
- ・蛍光灯のLED化に関しても、経済性、安全面からも対応されるとのこと。
- ・ほぼ適切な対応と思われます。
- ・2. 同窓会員からの寄付やクラウドファンディング等の活用を検討されてはどうかと思います。2千万円程度とのことですので、リース契約も検討されてもよいかもしれません。
- ・2. 備品の購入については、今後とも優先順位等も考慮されて計画的な整備をお願いいたします。
- ・③2. 1または2年に1か所ずつでもよいので、トイレを洋式に改修されるとよいと思われます。
- ・貴校を訪れるたびに建物外観の老朽化が目立つようになったと感じています。見た目や設備で入学を決める学生も有ると思いますので、予算的に限りがあるとは思いますが早急に更新されることを期待しています。また、在り来たりかもしれませんが、活気あるカフェテリアの内容や屋上スペースのガーデニング等、学生生活の活力になるような環境も整備されると入学生の増大に貢献できないでしょうか。

(3)教育活動（岩崎）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 理念、教育課程編成方針、卒業認定・称号授与の方針、等に沿った教育課程編成方針等が策定されているか	④	3	2	1
2. 修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
3. 学科等のカリキュラムは指定規則を踏まえ、体系的に編成されているか	④	3	2	1

4. 教育課程について、外部の意見を反映しているか	④	3	2	1
5. 実践的な職業教育(臨床実習、施設実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
6. キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立った教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1
7. 学校が主体となって実習指導者の教育の質を高め、一定の教育水準を担保する取組みが行われているか	④	3	2	1
8. 職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1
9. 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
10. 授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
11. 学生の様々な課題に対応するためのサポート体制の整備や、定期的な学生面談、必要に応じて個別指導などを実施しているか	④	3	2	1
12. 卒業認定・称号授与の方針に示す能力や特性を身につけた者を教育する要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
13. 関連分野における業界との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するマネジメントが行われているか	④	3	2	1
14. 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成や教職員の学生対応など、教職員の資質向上が行われているか	4	③	2	1
15. 教員が臨床能力維持・発展させ、専門教育を行うための環境を整備できているか	4	③	2	1

①課題

- ・3 新指定規則(介護福祉士科)に沿って、教育課程を作成中。
- ・14 教員の資質向上や教職員の学生対応など、学校全体の研修が必要。
- ・15 個人の努力により行われている。

②今後の改善方策

- ・3 情報収集しながら、進める。
- ・14 学校全体の研修を計画的に進める。
- ・15 臨床能力を維持・発展させるための環境整備について検討する。

③特記事項

- ・1. 2. 5 理念、入学者受け入れ方針、卒業認定・称号授与の方針、教育課程編成の方針を整備した。
- ・3. 5 新指定規則(理学療法士科・作業療法士科)について検討し、申請、認可された。
- ・7 臨床実習指導者講習会(理学療法士科・作業療法士科)、実習指導者会議(3科)の開催を行っている。
新指定規則(理学療法士科・作業療法士科)について検討し、申請、認可された。
- ・12 教員講習会(3科)とも順番で参加している。

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり。新指定規則に対する対応が適切に行われている。
- ・年複数回の必須研修制度を設けてはいかがでしょうか。
- ・近隣施設で行われる医療安全や人材育成等公開講座に参加すれば、費用もかからないのでは。
- ・15. 病院や施設と提携し、順番に1年程度臨床現場に派遣するというのはいかがでしょうか。
- ・14. 15. の改善方策はもう少し具体的に記載されたほうがよいと思います。
- ・③12. 先生方もお忙しい中、研修などに参加されておられます。

(4)学修成果（増田）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 就職率に関する目標設定はあるか	④	3	2	1
2. 関連する企業等と共催で就職ガイダンスを行うなど、就職に関して関連企業等と連携しているか	④	3	2	1
3. 資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
4. 退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
5. 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1

①課題

- ・4 対応は講じているが一定の退学者が出ている
- ・5 卒業生の評価や活躍している情報を在校生に周知し、学習意欲の向上に役立てる必要がある。

②今後の改善方策

- ・4 休退学チェックリストを用いて丁寧に対応し、学生の変化に早期に気付けるように努める。
- ・5 卒業生・在校生の社会的な活躍・評価を、臨床実習指導者会議、実習地訪問、アンケート等で情報収集できる仕組みを整える。

③特記事項

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり。
- ・4. 退学については理由が何かにもよるところであるが、引き続き丁寧な対応をお願いしたい。
- ・4. 向き不向きもあるので、退学を決断することは必ずしも悪いことではないと考えます。何れにしてもカウンセリングは必要であり、十分に対応されてます。難しいですが、入学時の適正把握を十分に行う必要がありますね。新入生確保の必要性と矛盾するかもしれませんが、入学前の体験学習、実習で、楽しさばかりでなく、厳しさも伝えていかなければならないのかもしれない。
- ・4. 対応は講じていても一定の退学者が出るのは致し方無いと思います。ただ、今後はチェックリストを作成してさらに丁寧な対応を行い、学生の変化に早期に気づくようにする取り組みはととてもよいと思います。

- ・ 5. 卒業生の活躍についてぜひ情報収集をしていただき活用して欲しい。ホームページでの紹介を増やしてはどうか
- ・ 5. 卒業生の学位取得、学会発表等、在校生の励みになる場合があると思われるので、卒業生から報告していただくシステムがあるのでしょうか。
- ・ ① 4. 関係者会議の際に、学校側としても退学者の低減を図る努力をされていることはお聞きしております。1年生での退学者がほとんどとのことでしたが、1年次はほとんど一般教育科目や基礎医学、リハビリテーション概論等であり、自分の学生時代を振り返っても学力で落第を繰り返して退学に至った学生が多かった印象です。現在の学生も同様なのでしょうか？専門職を学ぶ者として一定の学力は必要と思いますので、厳しいようですが個人の資質が足りないようであれば別の道を考える事も必要なかと思います。その際、退学後の進路について選択肢を広げる支援があると学生も安心できるのかもしれない。また、入学して初めて専門性を理解したという学生は少なくないと思うので、その時に進路相談をしっかり受けることのできる体制があると良いと思います。既に組織立てて取り組んでおられたら不要な提言ですが、1年生は特に、新生活による生活環境の乱れやそれに伴う学習意欲の低下などがあると思うので、そういった意味でのサポートが必要なのかもしれない。
- ・ ① 5. 現在何人か東京オリンピックにボランティアも含め、トレーナーとして帯同されると聞いております。今や各競技において、理学療法士はアスリートのサポートに正式に入っています。その視点からも、理学療法士の活躍の場が多方面に、そしてイメージしやすい場にあるということをアピールしてはいかがでしょうか。
- ・ ② 4. 自己評価通りでよいと思われれます。スクールカウンセラーへの相談を勧めるなど、親身に対応されています。

(5)学生支援（馬場）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 進路就職に関する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
2. 学生相談に関する体制は整備されているか	4	③	2	1
3. 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
4. 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	③	2	1
5. 課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
6. 学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
7. 保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
8. 卒業生への支援体制はあるか	④	3	2	1
9. 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	3	2	1
10. 高校,高等専修学校等との連携によるキャリア教育職業教育の取組が行われているか	④	3	2	1
11. 学生自治会へのアドバイスや支援を行っているか	④	3	2	1

①課題

- ・1 就職活動が厳しくなっており、企業による就職説明会の開催だけでなく、教員による面接試験の練習や履歴書の記入チェックなども行っている
- ・2 教員による学生相談体制は十分だと思うが、それでも退学を防ぎきれない

②今後の改善方策

- ・1 就職活動を支援する体制を、学校を挙げてさらに作り上げていく
- ・2 新たに学生間のピアサポートなども導入を検討したい

③特記事項

- ・11 学生自治会の自治を損なわないように、会計や監査・予算決算方法など管理部門の手法を支援しているとともに、学園祭では実行委員長をサポートし、準備・運営の仕方・期限決めなどで支えている。

学校関係者評価委員評価

- ・厳しめの評価である。学校側の支援体制はできていると思われる。
- ・1. 就職活動の支援体制に取り組む方針が評価できる
- ・4. 新入生に対し、保健師さんを招いて『こころの健康講座』を開催している。学生に対してのサポートができています。また、その取り組みもホームページに掲載がありとても良い。
- ・4. 学生の健康管理を担う組織体制はあるか」の評価が3であることに関して課題は何があるのでしょうか？
- ・4. 組織体制があるなら評価4でよいのではないかと思います。
- ・5. 充実した内容の課外活動が行われている。
 - ① 春夏秋冬セミナー：地域へ出向き、鳥取大学医学生と共に学ぶ協働セミナーが開かれている（作業療法士科・理学療法士科）
 - ② 地域福祉論のフィールドワーク（介護福祉士科）
- ・①1. 実習だけでなく、職場体験等を長期休みに積極的に実施させるなどを検討されてはいかがでしょうか。
- ・①1. 就職率はどの程度なのでしょうか？就職できなかった学生の卒後サポートもあるのでしょうか？
- ・就職面接でよく見られるのが、用意してきた原稿を暗記して一生懸命に答える学生さん。努力と真面目さが伺え、評価する面接官もいると思われるが、都度自分で考えて対応できる人材が求められることも多いのでは、と感じます。学生相談でも、自分の気持ちと考えを表出できると良いのですが。
- ・②1. 引き続き、面接練習、履歴書の書き方、チェックなど学校をあげて就職活動に取り組んでいただければ安心できます。

(6)教育環境（増田）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 施設設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2	1
2. 学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
3. 防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1
4. 学内における安全管理体制を整備し適切に運用しているか	4	③	2	1

①課題

- ・1 図書や備品の充実を図る必要がある。
- ・3 備品の転倒防止などの安全管理が不十分である。

②今後の改善方策

- ・3 防災体制の整備は重要であるので、災害発生時に適切に対処するためのマニュアルの整備を進める。また、次年度は避難訓練の消防署指導を計画している。
- ・4 学生委員会を中心にマニュアル整備を進める。現状として、学校災害マニュアルの情報収集をしている。

③特記事項

- ・教職員の緊急連絡網を整備した。

学校関係者評価委員評価

- ・3. 防災についてのマニュアルは、昨年度も同様の対策の方針であったが、いつまでに整備されるのか。具体的に示した方が良い。
- ・昨年はアニメスタジオで多数の死傷者が出る痛ましい事件がありました。防ぎようのない脅威もありますが、監視カメラ設置や外部からの不審者対策も必要になりました。
- ・評価の通りです。
- ・①1. 1または2年に1か所ずつでもよいので、トイレ改修を予定していただければと考えます。
- ・自然災害時のマニュアル整備も必要ですが、昨今の社会問題の一つでもある様々なハラスメント対策が必要となってくると思います。貴校も学生と教員間トラブルを防止する対策は講じられているのでしょうか？

(7)学生の受入れ募集（竹井）

評価項目	適切…4、ほぼ適切3、 やや不適切…2、不適切…1			
1. 学生募集は、適正に行われているか	4	③	2	1
2. 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
3. 高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取り組みを行っているか	④	3	2	1
4. 学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1
5. 上記の募集活動の結果、定員を満たしているか	4	3	②	1

①課題

- ・1 SNSを使った広報など、スマートフォンを活用した広報の取り組みが弱い。
- ・5 定員が埋まらない

②今後の改善方策

- ・1 Twitter や Instagram の見せ方を研究し、また更新も頻回に行う。
- ・5 AO 入試の回数を増やす。
- ・5 オープンキャンパスの回数を増やす。
- ・5 進学塾へのアプローチ

③特記事項

- ・1 開校26年目とはいえ、まだまだ本校の存在をご存知ない米子の方が多く居られる。高校生・高等学校にだけに目を向けた募集活動をするのではなく、広く本校の存在を知っていただくためのイベントとして、市民公開講座(年3回)、アイリッシュハーブコンサートを実施した。

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり
- ・安定したやりがいのある、生涯関われる職業と思いますが、魅力とを感じる人が少ないのが残念です。米子駅構内階段付近のポスターはとても目を引きますが、広告料は高いかもしれません。
- ・②5併せて、就職希望の生徒が多い学校へのアプローチと、学費負担の軽減を図る制度（奨学金）等をわかりやすく説明していくと良いと思います。
- ・少子が進むので入学者の確保は年々厳しくなることが想定されます。中学校学習指導要領の改訂において、「技術・家庭科」で高齢者との関わりを実践的に学ぶことが規定されたようです。介護に少しでも興味を持ってもらうために中学校との関わりも少し検討されてはどうかと思います。
- ・②5. 来年度から導入されるとのことで、改善が観られます。
- ・②5. 現在何人か東京オリンピックにボランティアも含め、トレーナーとして帯同されると聞いております。今や各競技において、理学療法士はアスリートのサポートに正式に入っています。その視点からも、理学療法士の活躍の場が多面に、そしてイメージしやすい場にあるということをアピールしてはいかがでしょうか。メディカルサポートも継続しておられ、スポーツ支援部も設立されていますので、

アピールポイントにはならないでしょうか。

- ・②5. オープンキャンパスも多く開催されており、在校生も優しく、気さくに対応され、アピールポイントと思われます。3月からと時期を早められる予定で、対策をとられています。
- ・②5. 小学校の親子行事で、以前大床先生に来ていただき、腰部の骨格模型を用いたり、実技で子供たち、保護者と触れ合っていた事があり、子供達、保護者に好評でしたので、よい契機になるのではと思われます。
- ・②5. 進学塾へのアプローチは大変有効と思われます。
- ・③1. 継続していただければと考えます。
- ・市民公開講座の開催を初めて知りました。広報活動は高校や進学塾にとどまらず、中学校や小学校にも幅広く展開してみるのはいかがでしょうか。

義務教育の時期から福祉等の職業教育に関する情報を多く提供していくことで、将来の選択肢に浮かびやすい職業となってくれることを願います。当院にも中学生の職場体験で毎年見学者が2～3人来ていますが、その時に魅力的な仕事であることをできるだけわかりやすく説明するよう努力しています。養成校が身近にあることもアピールさせていただきます。

(8)財務（三谷）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
	4	3	2	1
1. 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2	1
2. 予算収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
3. 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
4. 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

①課題

- ・1 学生数が減少し、不安定な部分もある。

②今後の改善方策

- ・1 今年度策定した中長期的な5カ年計画に基づき、運営を安定させていきたい。

③ 特記事項

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり
- ・1. 講演会を有料化するなど、収益事業を検討されてはいかがでしょうか。
- ・少子化や県内に養成校が増えた現状もあり学生数の減少はやむを得ない部分もあると思います。ただ、島根県内の一部養成校には多数の学生が集まっているとの話も耳にします。他校の広報活動や教育現場の特色など情報収集は既にされていると思いますが、どんな違いがあるのでしょうか？学生や保護者の心を惹きつける何かは他校にはあるのでしょうか。

(9)法令遵守（三谷）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 法令,専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
2. 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
3. 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	③	2	1
4. 自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

①課題

- ・3 自己点検評価で課題となっている項目について、如何に改善を図っていくかが、余り検討されていない。

②今後の改善方策

- ・3 課題となっている項目について優先順位をつけ取り組む。

③特記事項

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり

(10)社会貢献・地域貢献（馬場）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2	1
2. 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
3. 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等)の受託等を積極的に実施しているか	④	3	2	1

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

- ・鳥取県理学療法士会・作業療法士会・介護福祉士会と連携し、研修や学会など共催も多く実施
- ・YMCA系のボランティアだけではなく、各団体と連携して様々なボランティアを紹介・参加している
- ・各種団体と協力して、小学生向けの職業体験なども実施している

学校関係者評価委員評価

- ・ 自己評価のとおり
- ・ 多数の活動に参加されている。ホームページが新しくなり、内容も充実している。
- ・ 課外活動や、卒業生から学ぶ授業、高校1年生の来校（体験）も行われた様子が掲載されているのでわかりやすい。
- ・ 他のボランティア活動なども数多く取り組まれているので、それも発信できると良い。